

しなののうた

わくわくと幼に還りホタル狩り
子らに交じりて闇を急げり



杉田小百合

しなののうた

夕闇の迫れる中を子らうたう

ほくほくホタル来いの声する

杉田小百合



しなののうた

ホタルより人数多い川辺には
ホタル光りてどつと声湧く



杉田小百合

しなののうた

館長の四匹五匹と数えるを聞きつつ子らのうしろを追えり

杉田小百合



しなののうた

精霊を宿すか黄色の尾を引きてホタルはさつと闇に消えたり

l.MI

杉田小百合